

- 問1 1975年に第1回主要国首脳会議（サミット）が開催され、1991年にソ連が解体されるという歴史的な流れの中で、1989年にアメリカとソ連の首脳が冷戦の終結を宣言した出来事は何と呼ばれますか。（2023年 福井県公立入試 類似）
1. マルタ会談
2. ポツダム会談
3. ヤルタ会談
4. サンフランシスコ平和会議
- 問2 1980年代後半から1990年代にかけての日本経済の動きについて、その背景や推移を説明した内容として最も適切なものを選択してください。（2026年 高知県公立入試 類似）
1. 土地や株式への投資が過熱して価格が実態とかけ離れて上昇したが、1990年代初めにそれらの価格が急落して景気が後退した。
2. 1950年代に隣国で発生した戦争による物資の需要に応えることで、日本の工業生産が急速に回復し、戦後復興の足がかりとなった。
3. 1960年代に政府が国民の所得を2倍にする計画を立て、重化学工業を中心に年率10%を超える高い経済成長を長期間継続した。
4. 第一次世界大戦によってヨーロッパからの輸出が途絶えたことで、アジア市場への輸出が急増し、日本は未曾有の好景気に沸いた。
- 問3 北海道を中心に独自の言語や文化を育んできた人々について、2019年にはその誇りを尊重し、地域や産業の振興を図るための新しい法律が施行されました。この法律において、初めて日本の「先住民族」として法的に明記された人々を何と呼びますか。（2026年 青森県公立入試 類似）
1. 琉球民族
2. マオリ
3. アボリジニ
4. アイヌ民族
- 問4 1970年代の石油危機（オイルショック）を経て安定成長期に入った日本経済において、1980年代後半に銀行による過剰な融資などを背景として、地価や株価が実体経済の動きを大幅に超えて異常に値上がりした好景気を何と呼びますか。（2021年 香川県公立入試 類似）
1. 安定成長
2. バブル経済
3. いざなぎ景気
4. 高度経済成長
- 問5 歴史的事象を時代区分ごとに整理する際、奈良時代から平安時代にかけての遣唐使が含まれる区分と、戦後の第五福竜丸事件が含まれる区分の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 北海道公立入試 類似）
1. 古代と近代
2. 古代と現代
3. 中世と現代
4. 中世と近代
- 問6 1991年にソビエト社会主義共和国連邦が消滅した後、ロシアを中心とした旧構成国の多くが結成した、国家間の緩やかな協力組織の名称を何と言いますか。（2022年 山口県公立入試 類似）
1. 石油輸出国機構（OPEC）
2. 欧州連合（EU）
3. 独立国家共同体（CIS）
4. 北大西洋条約機構（NATO）
- 問7 日本の環境政策の歩みについて、次の3つの出来事を年代の古い順（発生した順）に正しく並べたものはどれですか。
- 1：温室効果ガスの排出削減に向けた国際的な枠組みである「パリ協定」への参加
- 2：深刻な公害問題に対処するために「公害対策基本法」を制定
- 3：地球規模の環境問題に対応するため、公害対策基本法を発展させた「環境基本法」を制定
1. 2（公害対策基本法） → 3（環境基本法） → 1（パリ協定）
2. 1（パリ協定） → 3（環境基本法） → 2（公害対策基本法）
3. 2（公害対策基本法） → 1（パリ協定） → 3（環境基本法）
4. 3（環境基本法） → 2（公害対策基本法） → 1（パリ協定）
- 問8 「和食」は、自然を尊重する精神や、社会的な慣習と深く結びついた特徴を持っています。このような食文化を次世代へ継承するための取り組みとして、地域社会や家族のつながりを重視した具体的な事例はどれですか。（2022年 広島県公立入試 類似）
1. 正月などの年中行事において、家族や地域で特別な料理を囲んだり共同調理を行ったりすること
2. 伝統的な味を維持するために、家庭での調理を一切やめて専門の飲食店のみを利用すること
3. 効率性を重視し、すべての年中行事における食事を標準化された栄養補助食品に置き換えること
4. 食文化の多様性を守るために、和食以外の西洋料理や中華料理を食べることを禁止すること
- 問9 1989年に消費税が導入された後の平成の政治史において、1993年に起きた「55年体制の崩壊」と呼ばれる出来事の説明として最も適切なものはどれか。（2021年 京都府公立入試 類似）
1. 衆議院議員選挙の結果、自由民主党が過半数を割り込み、細川護熙を首相とする非自民・非共産による連立政権が成立した。
2. 参議院議員選挙で自由民主党が敗北したことをきっかけに、日本社会党が野党第一党の座を新進党に譲り、事実上解散した。
3. 1945年の終戦直後から続いていた自由民主党の単独政権が、2007年の郵政民営化の是非を問う選挙によって終了した。
4. 日本社会党が衆議院で単独過半数を獲得し、自由民主党から政権を奪って戦後初の社会党単独内閣を発足させた。
- 問10 1980年代後半から1990年代初頭にかけての、地価や株価が異常に高騰した「バブル経済」と呼ばれる時期における日本の廃棄物の状況と、その背景について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）
1. 大量生産・大量消費の社会背景により、ごみの総排出量は急激に増加し、年間5000万トンを超える水準に達した。
2. 環境保護意識の高まりによってリサイクル運動が全国に普及したため、ごみの総排出量は1980年代を通じて減少傾向にあった。
3. プラスチック製品の利用を制限する法律が施行されたことで、生活系ごみの排出量は1970年代に比べて大幅に抑制された。
4. 不況による消費の冷え込みから、ごみの排出量は1980年代後半から1990年代初頭にかけて横ばいの状態が続いた。
- 問11 1990年代以降、日本が自衛隊を海外へ派遣して行っている「国連平和維持活動（PKO）」の具体的な内容や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 福島県公立入試 類似）
1. 紛争地や被災地において、政府とは独立した立場の民間団体が、医療支援や食料配布などの人道支援を行う。
2. 教育、科学、文化の分野における国際協力を通じて、諸国民の交流を図り、世界平和に貢献する。
3. 国際連合の要請を受け、紛争当事者間の停戦監視や、選挙の公正な実施、壊れた道路などのインフラ復旧を支援する。
4. 開発途上国の経済発展を目的として、政府が資金や技術を提供し、現地の経済基盤を整えるよう支援する。
- 問12 1980年代後半、日本では土地や株式の価格が、実際の経済状況をはるかに上回って異常に高騰する現象が起きました。この現象を何と呼びますか。（2024年 三重県公立入試 類似）
1. 高度経済成長
2. バブル経済
3. 石油危機
4. デフレーション
- 問13 1940年代後半から始まった、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営の対立である「冷戦」について述べた次の文のうち、1980年代末の動向として正しいものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 1989年にソ連によるアフガニスタン侵攻が始まり、冷戦が再燃した。
2. 1989年にベルリンの壁が築かれ、これによって冷戦が始まった。
3. 1989年にベトナム戦争が勃発し、冷戦がさらに激化した。
4. 1989年にベルリンの壁が崩壊し、これを象徴として冷戦は終結に向かった。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 マルタ会談	1970年代から2000年代にかけての世界情勢において、冷戦の終結は極めて重要な出来事です。1989年のマルタ会談によって冷戦が終わったことで、その2年後の1991年におけるソ連の解体、さらにはその後の東欧諸国の民主化やEU（欧州連合）の拡大へとつながっていきました。マルタ会談やボソダム会談は第二次世界大戦の終結に関連する会議であり、時期が大きく異なります。
問2	答え 1 土地や株式への投資が過熱して価格が実態とかけ離れて上昇したが、1990年代初めにそれらの価格が急落して景気が後退した。	バブル経済は、過剰な投資によって地価や株価が異常に高くなったことが最大の特徴です。この異常な高騰が1990年代初めに終わりを迎え、価格が暴落したことは「バブル崩壊」と呼ばれ、その後の長期的な景気停滞の原因となりました。他の選択肢は朝鮮特需、高度経済成長、大戦景気に関する説明です。
問3	答え 4 アイヌ民族	2019年に施行された「アイヌ施策推進法（アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律）」により、アイヌの人々が日本の先住民族であることが初めて法律に明記されました。これまでは1997年のアイヌ文化振興法によって文化の保存が図られてきましたが、新法ではさらに一歩踏み込み、先住民族としての権利尊重や地域振興が目的となっています。
問4	答え 2 バブル経済	1980年代後半、円高対策としての低金利政策などを背景に、行き場を失った資金が土地や株式への投機に向かったことで発生しました。実体のない膨らんだ景気であったことから「泡」に例えられます。1990年代初頭にこれらの価格が急落して崩壊し、その後の長期的な景気後退（平成不況）の原因となりました。
問5	答え 2 古代と現代	奈良時代や平安時代は、天皇や貴族を中心とした国家体制が築かれた時期であり、日本の歴史区分では「古代」に分類されます。一方、第二次世界大戦が終結したあとの「戦後」と呼ばれる時期は「現代」に分類されるため、1954年に発生した第五福竜丸事件は現代の出来事にあたります。
問6	答え 3 独立国家共同体（CIS）	ソ連の解体に際し、ロシア、ウクライナ、ベラルーシの3国が主導して創設に合意した組織です。連邦制から主権国家による協力体制へと移行したもので、後に多くの旧ソ連構成国がこれに加わりました。この出来事は冷戦後の国際情勢に大きな変革をもたらしました。
問7	答え 1 2（公害対策基本法） → 3（環境基本法） → 1（パリ協定）	日本の環境対策は、まず1967年に四大公害などの深刻な被害を受けて「公害対策基本法」が制定されました。その後、1992年の地球サミットを経て、翌1993年により包括的な「環境基本法」へと移行しました。さらに、21世紀に入り地球温暖化対策が国際的な急務となる中、2015年の国連気候変動枠組条約締約国会議（COP21）において「パリ協定」が採択され、日本もこれに参加して温室効果ガスの削減目標を掲げています。
問8	答え 1 正月などの年中行事において、家族や地域で特別な料理を囲んだり共同調理を行ったりすること	和食は単なる料理の名称ではなく、正月や収穫祭といった年中行事と密接に関連し、地域の絆を深める役割を果たしてきました。こうした行事を通じた食事や、地域での共同調理の機会を持つことは、自然の恵みを分け合い、伝統的な知恵や文化を次世代へ伝える重要な手段となります。
問9	答え 1 衆議院議員選挙の結果、自由民主党が過半数を割り込み、細川護熙を首相とする非自民・非共産による連立政権が成立した。	1955年の自由民主党結成以来、同党が政権を維持し、日本社会党が最大野党として対抗する構図が続いていました。しかし、1993年の衆議院議員選挙で自由民主党が過半数を割り込み、細川護熙を首相とする8つの政党・会派による連立政権が誕生したことで、38年間に及ぶ自民党の一党優位体制が一度途絶えました。これを55年体制の崩壊と呼びます。
問10	答え 1 大量生産・大量消費の社会背景により、ごみの総排出量は急激に増加し、年間5000万トンを超える水準に達した。	バブル経済期は、空前の好景気を背景に人々の消費活動が極めて活発になった時期です。この「大量消費」のライフスタイルは、廃棄物の急激な増加を招きました。当時のごみ排出量の推移を見ると、1980年代後半から急激に右肩上がりの曲線を描き、5000万トンを超えてピークへと向かう様子が確認できます。この時期の社会問題は、後の循環型社会形成推進基本法の制定など、資源循環への意識転換のきっかけとなりました。
問11	答え 3 国際連合の要請を受け、紛争当事者間の停戦監視や、選挙の公正な実施、壊れた道路などのインフラ復旧を支援する。	PKOは国際連合が主導する活動であり、軍事的な衝突が停止した後に、その平和を定着させることを目的としています。日本の自衛隊は、主に施設部隊による道路・橋の補修や、停戦状況の監視、選挙の立ち会いなどで貢献してきました。民間団体が行う活動はNGO、資金援助はODA、教育文化分野の協力はUNESCO（ユネスコ）の役割であり、PKOとは区別されます。
問12	答え 2 バブル経済	1980年代後半に発生したこの現象は、中身のない泡が膨らむ様子に例えて「バブル経済」と呼ばれます。銀行からの融資が不動産や株式の購入に充てられ、実体経済を伴わない価格上昇が続きました。1950年代半ばから1970年代初頭まで続いた「高度経済成長」とは、その背景や発生時期が明確に異なります。
問13	答え 4 1989年にベルリンの壁が崩壊し、これを象徴として冷戦は終結に向かった。	第二次世界大戦後、世界はアメリカとソ連をそれぞれリーダーとする二つの陣営に分かれて対立していましたが、1980年代末になると東欧諸国で民主化運動が高まりました。1989年のベルリンの壁崩壊は、分断の象徴が失われたことを意味し、同年に行われたマルタ会談での冷戦終結宣言へとつながる決定的な出来事となりました。ベトナム戦争は1960年代から70年代にかけての出来事であり、冷戦の始まりは1940年代後半のことです。